

資料・統計

2024年学会・集会一覧

The List of Presentations in 2024

【注記】複数発表者の表記について

1. 発表の記載通り、先頭から5名までを表記
2. 院外者名だけで5名になる場合は、et al (当院発表者名)、ほか (当院発表者名) と明記
3. グループ名があれば明記

内科 (消化器)

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	塩路 和彦	膵管空腸吻合部狭窄に対する治療経験	第5回富山IERCP-EUSワークショップ	2024.1.27	富山市	
2	塩路 和彦	胆道疾患の内視鏡診断と治療	第35回日本消化器内視鏡学会甲信越支部セミナー	2024.1.27-2.9	Web開催	オンデマンド
3	塩路 和彦	CGP検査後推奨治療を施行した2例	がんゲノム医療カンファレンス2024 in新潟	2024.2.17	新潟市	
4	塩路 和彦	超音波検診要精査症例に対する精密検査	第16回超音波セミナー in 新潟	2024.3.16	新潟市	
5	塩路 和彦	PRRTの現在と未来 ~当院での治療成績と新たなエビデンス~	NET WORK FORUM in NIIGATA	2024.5.17	新潟市	ハイブリッド開催
6	塩路 和彦, 堀 亜洲, 富吉 圭, 高橋 祥史, 今井 径卓, ほか	がん遺伝子パネル検査後に推奨治療が行えた胆道癌の2例	第74回日本消化器病学会甲信越支部例会	2024.5.25	松本市	
7	今井 径卓, 兼古 祐輔, 佐野 知江, 塩路 和彦, 小林 正明	切除不能肝細胞癌に対するデュルバルマブ+トレメリムマブ併用療法の初期治療成績	第74回日本消化器病学会甲信越支部例会	2024.5.25-26	松本市	
8	堀 亜洲, 小林 正明, 塩路 和彦	<i>H. pylori</i> 除菌長期経過後に発見された胃癌とPPIの関連性	第107回日本消化器内視鏡学会総会	2024.5.31	東京都	シンポジウム
9	佐々木亜希子, 小林 正明, 藤崎 順子	除菌後逐年検査で発見された粘膜下層以深浸潤癌の臨床病理学的特徴	第107回日本消化器内視鏡学会総会	2024.5.31	東京都	シンポジウム
10	塩路 和彦	膵癌診療の最前線 ~診断から治療まで~	第5回更級消化器疾患Conference	2024.7.19	長野市	
11	塩路 和彦	当院における膵癌化学療法の現状	Pancreatic Cancer Seminar in 甲信越	2024.8.2	甲府市	ハイブリッド開催
12	塩路 和彦, 兼古 祐輔, 今井 径卓, 佐野 知江, 小林 正明, ほか	診断に苦慮した転移性膵腫瘍の1例	第78回 日本消化器画像診断研究会	2024.9.13-14	横浜市	
13	小笠原美代子, 齋藤真理子, 平田 直実, 関根 厚雄, 塩路 和彦	腹部超音波検診マニュアルに膀胱を追加する提案	第83回日本消化器がん検診学会関東甲信越地方会	2024.9.15	川崎市	
14	塩路 和彦	緩和ケアにおける内視鏡治療の有用性と限界	第5回新潟緩和ケア勉強会 2024	2024.9.19	新潟市	Web講演
15	塩路 和彦	がん登録からみたがんの疫学 ~2人に1人ががんになる時代~	第27回市民公開講座	2024.9.21	新潟市	
16	塩路 和彦, 兼古 祐輔, 今井 径卓, 佐野 知江, 小林 正明	造影EUSによる膵内副脾の診断	日本超音波医学会第36回 関東甲信越地方会学術集会	2024.10.5-6	東京都	

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
17	服部 有子, 齋藤真理子, 関根 厚雄, 塩路 和彦, 高野 可赴, ほか	健診を機に発見された充実性偽乳頭状腫瘍の1例	日本超音波医学会第36回 関東甲信越地方会学術集会	2024.10.5-6	東京都	
18	塩路 和彦, 兼古 祐輔, 今井 径卓, 佐野 知江, 小林 正明	当院における胆道癌に対する遺伝子パネル検査の現状	第60回日本胆道学会学術集会	2024.10.10-11	名古屋市	
19	塩路 和彦, 兼古 祐輔, 今井 径卓, 佐野 知江, 小林 正明	当院におけるBRCA1/2遺伝子陽性膵癌に対する治療	第75回日本消化器病学会甲信越支部例会	2024.10.12-13	松本市	
20	小林 正明	ピロリ陰性時代胃癌の特徴と内視鏡治療	第48回日本消化器内視鏡学会セミナー	2024.10.22	東京都	オンデマンド配信
21	今井 径卓, 兼古 祐輔, 佐野 知江, 塩路 和彦, 小林 正明	大腸癌肝転移に対するラジオ波焼灼療法の臨床的検討	JDDW 2024	2024.10.31-11.3	神戸市	
22	小林 正明, 藤崎 順子, 並河 健	除菌後長期経過例に発見された浸潤胃癌の臨床病理学的特徴	第108回日本消化器内視鏡学会総会	2025.11.2	神戸市	ワークショップ
23	小林 正明	<i>H. pylori</i> 除菌後胃癌の現状と課題	JDDW 2024 教育講演	2024.11.3	神戸市	オンデマンド配信

内科（呼吸器）

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	三浦 理	ドライバー陽性NSCLC：診断と治療のNew Wave	第21回日本臨床腫瘍学会学術集会	2024.2.22-24	名古屋市	イブニングセミナーハイブリッド開催
2	三浦 理	非小細胞肺癌治療の進歩 2023	第21回日本臨床腫瘍学会学術集会	2024.2.22-24	名古屋市	教育講演ハイブリッド開催
3	藤本 大智, 林 秀敏, 室谷 健太, 戸井 之裕, 横山 俊秀, ほか (三浦 理)(WJOG)	Prediction of prognosis in stage 4 lung cancer using machine learning: A multicenter cohort study (WJOG15121L: REAL-WIND)	第21回日本臨床腫瘍学会学術集会	2024.2.22-24	名古屋市	口演ハイブリッド開催
4	山中 雄太, 吉岡 弘鎮, 片岡 裕貴, 田宮 基裕, 久保 寿夫, ほか (三浦 理)	Outcomes by potential clinical trial eligibility in a prospective observational study of ABCP in advanced EGFR+ NSCLC	第21回日本臨床腫瘍学会学術集会	2024.2.22-24	名古屋市	ポスターハイブリッド開催
5	森山 雅人, 大倉 裕二, 三浦 理, 本間裕二郎, 木村 和義, ほか	新潟県における多分野・多職種連携を活用したがん診療体系の確立	第21回日本臨床腫瘍学会学術集会	2024.2.22-24	名古屋市	ポスターハイブリッド開催
6	豆鞆 信昭, 原谷 浩司, 山口 哲平, 関根 朗雅, 三浦 理, ほか (WJOG)	切除不能III期非小細胞肺癌における根治的化学放射線療法後durvalumabの前向きbiomarker試験 (WJOG11518L)	第21回日本臨床腫瘍学会学術集会	2024.2.22-24	名古屋市	口演ハイブリッド開催
7	川上賢太郎, 長瀬 通隆, 沢 祥幸, 山口 享子, 高濱 隆幸, ほか (三浦 理)	がん臨床研究グループのホームページ制作におけるペルソナとカスタマージャーニーマップ作成の重要性	第21回日本臨床腫瘍学会学術集会	2024.2.22-24	名古屋市	ポスターハイブリッド開催
8	宮脇 太一, 宿谷 威仁, 山田 忠明, 剣持 広知, 高濱 隆幸, ほか (三浦 理)	進行非小細胞肺癌における初回複合免疫療法後のOligo-Progressive diseaseに対する局所療法と免疫チェックポイント阻害剤による集学的治療の有効性を検討する第II相試験	第21回日本臨床腫瘍学会学術集会	2024.2.22-24	名古屋市	ポスターハイブリッド開催

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
9	小野 哲, 北園 聡, 河村 哲治, 畑地 治, 田中 洋史, ほか	Amivantamab Plus Chemotherapy vs Chemotherapy Alone in EGFR Exon 20ins NSCLC: Phase 3 PAPILLON study Japanese subgroup	第21回日本臨床腫瘍 学会学術集会	2024. 2.22-24	名古屋市	ポスター ハイブリッド 開催
10	横山 稜, 三浦 理, 渡邊 広樹, 馬場 順子, 梶原 大季, ほか	免疫チェックポイント阻害薬の再 投与後に血小板減少症を来した1例	第198回日本肺癌学 会関東支部学術集会	2024. 3.9	東京都	口 演
11	三浦 理	ALK融合遺伝子変異陽性肺がん に対する最適な治療選択について考 察する	第64回日本呼吸器学 会学術講演会	2024. 4.5-7	横浜市	ランチョン セミナー ハイブリッド 開催
12	小山 建一, 渡邊 広樹, 梶原 大季, 馬場 順子, 三浦 理, ほか	当院の周術期治療の現状	第64回日本呼吸器学 会学術講演会	2024. 4.5-7	横浜市	ポスター ハイブリッド 開催
13	穂 莉 論, 関谷 友樹, 鈴木 遼, 菖野 邦浩, 榎田 尚明, ほか (小山 建一, 三浦 理, 田中 洋史)	肺腺癌においてTTF-1はPD-L1 発現を誘導し腫瘍免疫を抑制する	第64回日本呼吸器学 会学術講演会	2024. 4.5-7	横浜市	ミニシン ポジウム ハイブリッド 開催
14	Tamiya Motohiro, Fujimoto Daichi, Hata Akito, Matsumoto Hirota, Sugisaka Jun, et al. (Miura Satoru)	Outcome of chemo-immunotherapy for extensive-stage small-cell lung cancer according to potential clinical trial eligibility: 3-year outcomes from prospective cohort study.	2024 ASCO Annual Meeting	2024. 5.31-6.4	Chicago, IL, USA	ポスター
15	Miyawaki Taichi, Kenmotsu Hirotsugu, Harada Hideyuki, Ohde Yasuhisa, Chiba Yasutaka, et al. (Miura Satoru) (WJOG)	Phase II study of multidisciplinary therapy combined with pembrolizumab for patients with synchronous oligometastatic non- small cell lung cancer TRAP- OLIGO study (WJOG1118L): Feasibility analysis of induction therapy and local ablative therapy.	2024 ASCO Annual Meeting	2024. 5.31-6.4	Chicago, IL, USA	ポスター
16	Sato Yuki, Miura Satoru, Misumi Toshihiro, Yoshioka Hiroshige, Tokito Takaaki, et al. (Tanaka Hiroshi) (TORG)	Survival outcomes and subgroup analyses derived from a phase III randomized trial comparing afatinib to chemotherapy in treatment-naïve non-small cell lung cancer with a sensitizing uncommon epidermal growth factor receptor mutation (ACHILLES/TORG1834).	2024 ASCO Annual Meeting	2024. 5.31-6.4	Chicago, IL, USA	ポスター
17	Toi Yukihiro, Fujimoto Daichi, Hayashi Hidetoshi, Murotani Kenta, Yokoyama Toshihide, et al. (Miura Satoru) (WJOG)	Machine learning prediction of prognosis in lung cancer with inter- institutional generalizability: A multicenter cohort study (WJOG15121L: REAL-WIND).	2024 ASCO Annual Meeting	2024. 5.31-6.4	Chicago, IL, USA	ポスター
18	Nishio Makoto, Yi-Long Wu, Fabrice Barlesi, Jin Seok Ahn, Dae Ho Lee, et al. (Tanaka Hiroshi)	Health-related quality of life (HRQoL) results for adjuvant alectinib vs chemotherapy in patients with resected ALK+ non- small cell lung cancer (NSCLC): Data from ALINA.	2024 ASCO Annual Meeting	2024. 5.31-6.4	Chicago, IL, USA	口 演
19	Matsubara Taichi, Sakamoto Tomohiro, Takahama Takayuki, Yokoyama Toshihide, Yoshino Ichiro, et al. (Miura Satoru) (WJOG)	The Actual Status of Biomarker Testing and Prognosis in Postoperative Recurrent NSCLC: Subgroup Analyses of WJOG15421L (REVEAL)	2024 World Conference on Lung Cancer	2024. 9.7-10	San Diego, CA, USA	eポスター

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
20	Akamatsu Hiroaki, Fujimoto Daichi, Nakatochi Masahiro, Tamiya Motohiro, Kijima Takashi, et al. (Miura Satoru)	Multi-Omics Analysis of Patients with Extended-Disease Small Cell Lung Cancer Who Received Chemoimmunotherapy: APOLLO-Bio Study	2024 World Conference on Lung Cancer	2024. 9.7-10	San Diego, CA, USA	eポスター
21	S. Gadgeel, B.C. Cho, S. Lu, E. Felip, Hayashi Hidetoshi, et al. (Tanaka Hiroshi)	Amivantamab Plus Lazertinib vs Osimertinib in First-line EGFR-mutant Advanced NSCLC: Longer Follow-up of the MARIPOSA Study	2024 World Conference on Lung Cancer	2024. 9.7-10	San Diego, CA, USA	口演
22	Kogure Yoshihito, Hashimoto Hiroya, Ikeda Satoshi, Harada Toshiyuki, A. Hino, et al. (Miura Satoru)	Efficacy of Pembrolizumab Plus Pemetrexed in Older Patients with Non-squamous NSCLC According to PD-L1 Status from the CJLSG1901 Study	2024 World Conference on Lung Cancer	2024. 9.7-10	San Diego, CA, USA	ポスター
23	Mamesaya Nobuaki, Takagi Kento, Saito Go, Tanaka Hiroshi, Kubo Sousuke, et al.	Real-World Data on the Efficacy and Safety of Lenvatinib in Patients with Previously Treated Thymic Carcinoma	2024 World Conference on Lung Cancer	2024. 9.7-10	San Diego, CA, USA	口演
24	Hazama Daisuke, Takagi Kento, Saito Go, Tsugitomi Ryosuke, Ashinuma Hironori, et al. (Tanaka Hiroshi)	Efficacy and safety of lenvatinib in patients with chemotherapy-naive advanced or recurrent thymic carcinoma: A multicenter retrospective study	ESMO congress 2024	2024. 9.13-17	Barcelona	ポスター
25	Heather Wakelee, Martin Reck, Enriqueta Felip, Nasser Altorki, Eric Vallieres, et al. (Tanaka Hiroshi)	IMpower010: ctDNA status and 5y DFS follow up in patients (pts) with resected NSCLC who received adjuvant chemotherapy (chemo) followed by atezolizumab (atezo) or best supportive care (BSC)	ESMO congress 2024	2024. 9.13-17	Barcelona	ポスター
26	三浦理	これからのirAE対策について考える～院内連携と病病連携～	第62回日本癌治療学会学術集会	2024. 10.24-26	福岡市	パネルディスカッション
27	武田真幸, 太田正秀, 岩間映二, 菅原俊一, 宿谷威仁, ほか (田中洋史)	既治療MET変異NSCLCに対するカボザニチニブを用いた非盲検第二相試験 (医師主導治験)	第62回日本癌治療学会学術集会	2024. 10.24-26	福岡市	口演
28	横田健, 渡邊広樹, 馬場順子, 梶原大季, 小山建一, ほか	SMARCA 4欠損未分化肺腫瘍の一例	第94回日本呼吸器学会北陸地方会	2024. 10.26-27	永平寺町	口演 ハイブリッド開催
29	小山建一, 渡邊広樹, 梶原大季, 馬場順子, 三浦理, ほか	当院のKRAS nonG12C陽性非小細胞肺癌について	第65回日本肺癌学会学術集会	2024. 10.31-11.2	横浜市	ポスター ハイブリッド開催
30	小山建一, 高木賢人, 斎藤合, 久保創介, 佐々木孝明, ほか	実臨床での既治療進行再発胸腺癌患者に対するレンバチニブの有効性および安全性の検討: 高齢者における解析	第65回日本肺癌学会学術集会	2024. 10.31-11.2	横浜市	口演 ハイブリッド開催
31	時任高章, 三浦理, 三角俊裕, 吉岡弘鎮, 福原達朗, ほか (田中洋史) (TORG)	ACHILLES/TORG1834試験の用量別年齢別サブグループ解析	第65回日本肺癌学会学術集会	2024. 10.31-11.2	横浜市	口演 ハイブリッド開催
32	田中薫, 宮脇太一, 鈿持広知, 原田英幸, 大出泰久, ほか (三浦理) (WJOG)	オリゴ転移を伴う非小細胞肺癌に対する集学的治療の第II相試験 (WJOG11118L): 忍容性解析	第65回日本肺癌学会学術集会	2024. 10.31-11.2	横浜市	口演 ハイブリッド開催
33	三浦理, 鈿持広知, 仁保誠治, 坪井正博, 若林将史, ほか (JCOG)	高悪性度神経内分泌肺癌完全切除例に対するIP療法とEP療法の第3相試験: JCOG1205/1206最終解析	第65回日本肺癌学会学術集会	2024. 10.31-11.2	横浜市	口演 ハイブリッド開催

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
34	三浦 理	EGFR Uncommon遺伝子変異肺がんに対する新たな治療戦略	第65回日本肺癌学会 学術集会	2024. 10.31-11.2	横浜市	シンポジウム ハイブリッド 開催
35	三浦 理	日本肺癌学会肺癌認定医制度について～認定医試験の意義と課題～	第65回日本肺癌学会 学術集会	2024. 10.31-11.2	横浜市	認定 ハイブリッド 開催
36	三浦 理	EGFR uncommon mutationの多様性と標準治療を考える～第3相比較試験 ACHILLES/TORG1834 を中心に～	第65回日本肺癌学会 学術集会	2024. 10.31-11.2	横浜市	モーニング セミナー ハイブリッド 開催
37	武田 真幸, 太田 正秀, 岩間 映二, 菅原 俊一, 宿谷 威仁, ほか (田中洋史)	既治療MET遺伝子変異陽性NSCLCに対するカボザンチニブの第二相試験 (医師主導治験)	第65回日本肺癌学会 学術集会	2024. 10.31-11.2	横浜市	口演 ハイブリッド 開催
38	芦沼 宏典, 高木 賢人, 齋藤 合, 次富 亮輔, 立原 素子, ほか (田中洋史)	進行再発胸腺癌患者に対するレンパチニブの一次治療での有効性及び安全性の検討	第65回日本肺癌学会 学術集会	2024. 10.31-11.2	横浜市	口演 ハイブリッド 開催
39	田中 洋史	MET陽性肺がん治療～テプミトコの使命～	第65回日本肺癌学会 学術集会	2024. 10.31-11.2	横浜市	ランチョン セミナー ハイブリッド 開催

内科 (血液)

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	関 義信, 古俣 妙, 瀬水 悠花, 昆 伸二, 布施 一郎	山間へき地や豪雪地域における血液製剤の供給体制実態調査 ～廃棄血削減の取り組み～	厚生労働省 薬事・ 食品衛生審議会薬事 分科会血液事業部会 令和5年度第1回適 正使用調査会	2024. 1.29	東京都	ハイブリッド 開催
2	関 義信	造血器腫瘍・固形がん領域のDIC治療	第12回 久留米・佐賀 血液凝固を学ぶ会	2024. 2.2	久留米市	特別講演
3	関 義信*	DIC診療ガイドライン(仮)のお披露目 1. 今までの活動内容と方法論	第18回日本血栓止血 学会学術標準化委員 会シンポジウム	2024. 2.17	東京都	シンポジウム
4	関 義信*, 窓岩 清治, 内山 俊正	DIC診療ガイドライン(仮)のお披露目 3. 固形がん	第18回日本血栓止血 学会学術標準化委員 会シンポジウム	2024. 2.17	東京都	シンポジウム
5	関 義信	造血器腫瘍におけるリコモジュリン®の有効性	Thrombomodulin Seminar	2024. 2.22	秋田市	特別講演
6	関 義信	かかりつけ医に知って欲しい血液疾患のにおい	日本医師会生涯教育 講座血液疾患連携セ ミナー	2024. 3.5	新潟市	特別講演
7	関 義信	血栓止血の観点からみたPV治療	BESREMI Real World Experience Web Seminar	2024. 3.28	Web開催	
8	関 義信	リコモジュリン®との出会い～本日まで	リコモジュリン15周 年講演会 From 新潟	2024. 4.5	Web開催	
9	石黒 卓朗	再発難治性多発性骨髄腫の治療戦略-サークリサ4レジメンの使いどころ-	サノフィ血液疾患セ ミナー	2024. 4.16	Web開催	
10	関 義信	薬剤師にも知っておいて欲しいいまどきの悪性リンパ腫の薬物療法	新潟市薬剤師会学術 講演会	2024. 4.17	新潟市	特別講演
11	関 義信*	後天性血友病A治療のあらたな展開	血栓止血フォーラム 2024	2024. 5.11	東京都	

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
12	関 義信	大きな離島での有効利用への取り組み・成果と立ちはだかる問題点	第72回日本輸血・細胞治療学会学術総会 共催シンポジウムI	2024. 5.30	東京都	シンポジウム
13	関 義信, 佐藤 賢治, 阿部 健博, 古俣 妙, 布施 一郎	血液搬送装置ATRを活用した広域ブラッドローテーションによる新潟県での血液製剤の有効利用を図るための研究	第72回日本輸血・細胞治療学会学術総会	2024. 5.31	東京都	
14	関 義信	がん診療における「引き出し」増えます-補剤の威力-	新潟がんサポータティブケアと漢方セミナー	2024. 6.4	新潟市	
15	関 義信*	後天性血友病A治療のあらたな展開	第46回日本血栓止血学会学術集会	2024. 6.13	金沢市	ランチョンセミナー
16	関 義信*, 窓岩 清治, 内山 俊正	「DIC診療ガイドラインと基礎疾患別DICの今後の展望」固形がんを基礎疾患としたDIC診療ガイドライン	第46回日本血栓止血学会学術集会 日本血栓止血学会・日本救急医学会ジョイントシンポジウム	2024. 6.13	金沢市	シンポジウム
17	関 義信*, 小川 孔幸, 菊池 隆秀, 堺田 恵美子, 水田 有紀, ほか	日本人後天性血友病A患者を対象とした 遺伝子組換えブタ配列FVIIIの第II/III相臨床試験	第46回日本血栓止血学会学術集会	2024. 6.13	金沢市	
18	山田 隆, 関 義信*	造血器悪性腫瘍DICの診断基準で分子マーカーの使用は予後を改善するか	第46回日本血栓止血学会学術集会	2024. 6.13	金沢市	
19	石黒 卓朗	DRd療法により骨症状が速やかに改善し経年的に治療効果が深まってきたNDMM症例	MM case Interacts in 関東甲信越	2024. 6.19	Web開催	
20	Seki Yoshinobu*, Uemura Shun, Hasegawa Go	Latent acute promyelocytic leukemia can cause disseminated intravascular coagulation a month before morphological and cytogenetic diagnosis.	International Society on Thrombosis and Hemostasis 2024	2024. 6.22	Bangkok	
21	石黒 卓朗	多発性骨髄腫診療の現況 -血液内科ご紹介のポイント-	血液疾患地域医療ネットワーク	2024. 7.16	新潟市	ハイブリッド開催
22	関 義信	血液内科の魅力、研修に役立つ血液内科TIPS	新潟県主催研修医向け血液内科ミニセミナー	2024. 7.18	長岡市	
23	関 義信	血液搬送装置ATRを活用した広域ブラッドローテーションによる新潟県での血液製剤の有効利用を図るための研究	新潟血液製剤WEBセミナー	2024. 7.22	Web開催	
24	関 義信*	後天性血友病A治療の新時代-新たな治療薬への期待-	後天性血友病A Webセミナー in July	2024. 7.23	Web開催	
25	関 義信	後天性血友病A治療のあらたな展開	第20回 四国血栓止血セミナー	2024. 8.3	徳島市	特別講演
26	関 義信*	後天性血友病A治療の新時代-新たな治療薬への期待-	後天性血友病A Webセミナー in August	2024. 8.27	Web開催	
27	関 義信*	総合診療科医師が知っておくべきAPTT延長を伴う疾患	第29回日本病院総合診療医学会学術総会	2024. 9.7	東京都	ランチョンセミナー
28	関 義信	がん関連血栓症の日本およびグローバルのガイドラインの紹介とそこから見えるもの	腫瘍循環器診療 WEB Seminar	2024. 9.24	Web開催	
29	関 義信*	DIC診療ガイドライン	第86回日本血液学会学術集会	2024. 10.11	京都市	教育講演
30	関 義信*	後天性血友病A治療の新時代-新たな治療薬への期待-	第86回日本血液学会学術集会	2024. 10.11	京都市	イブニングセミナー
31	関 義信*	後天性血友病Aの診断と治療-最近の新たな流れ-	第31回日本輸血・細胞治療学会秋季シンポジウム	2024. 10.19	さいたま市	シンポジウム

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
32	関 義信, 川崎 隆, 田中 洋史, 清崎 浩一, 角道 祐一, ほか	遠隔カンファレンスシステムを利用した希少疾患領域における地域連携活性化の試み-第2報-	第62回全国自治体病院学会	2024. 11.1	新潟市	
33	関 義信*, 窓岩 清治, 川杉 和夫, 國枝 尚子, 皆方 大佑, ほか	播種性血管内凝固 Disseminated intravascular coagulation DIC	第12回日本血栓止血学会教育セミナー	2024. 11.9-10	大阪市	
34	関 義信	CMLに対するTKI長期使用と血管系イベント-患者さんの長期予後改善のために-	Novalis CML Seminar	2024. 11.15	Web開催	
35	石黒 卓朗	多発性骨髄腫治療の新展開	サノフィ多発性骨髄腫セミナー	2024. 12.5	Web開催	
36	関 義信	AHA治療における新たな知見および選択肢	九州・沖縄 血栓止血セミナー2024	2024. 12.7	福岡市	特別講演
37	関 義信	骨髄線維症治療の最新アプローチ	Myelofibrosis Update Web Seminar	2024. 12.13	Web開催	

*...発表者の所属が当院以外の業績

内科 (内分泌)

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	谷 長行	“がん免疫療法”による“内分泌代謝有害事象”とその対策	令和6年度第1回院内講演会	2024. 6.17	新潟市	

内科 (腫瘍循環器)

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	大倉 裕二, 菊池 朗, 土田 圭一, 坂田 英子, 佐藤 信昭, ほか	アントラサイクリン心不全の早期発見のための地域連携の確立に向けた研究	第12回新潟市医師会地域医療研究助成発表会	2024. 1.27	Web開催	
2	大倉 裕二	がん診療における腫瘍専門医と循環器専門医の連携	第21回日本臨床腫瘍学会学術集会	2024. 2.22	名古屋市	ランチョンセミナー
3	大倉 裕二	腫瘍循環器科創設から5年 川岸町と世界とのかかわり	第41回県立がんセンター新潟病院集談会	2024. 3.2	新潟市	
4	大倉 裕二	がん治療後に注意したい心臓病トップ3と当院のサポート体制	令和5年度がんセンター地域医療連携講演会	2024. 3.7	Web開催	
5	大倉 裕二	がんと循環器疾患 ~がん関連血栓症に対する診療連携の必要性~	がんのトータルケアセミナー	2024. 3.26	Web講演会	
6	大倉 裕二	がん診療における腫瘍専門医と循環器専門医の連携 Cancer VTEへの対応	岐阜オープンハートカンファレンス	2024. 5.9	岐阜市	
7	大倉 裕二	中ると怖い心筋炎 当院の監視および治療・連携体制 15か月の経験から見えてきたもの	第1回院内講演会	2024. 6.17	新潟市	
8	大倉 裕二	がん患者の心臓を守ろう！腫瘍循環器医が立ち向かう3つの壁 ① irAE 心筋炎 irAE心筋炎症例を救うための病病連携	多地点合同メディカルカンファレンス	2024. 6.27	Web開催	
9	Okura Yuji, Ozaki Kazuyuki, Tsuchida Keiichi, Kashimura Takeshi, Inomata Takayuki	Cancer treatment and cardiovascular intervention with multidisciplinary approach in a local cancer center	CVIT 2024	2024. 7.27	札幌市	シンポジウム

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
10	大倉 裕二, 尾崎 和幸, 森山 雅人, 吉野 真樹, 田川 千明, ほか	「小さなチーム医療」と「大きなチーム医療」のエッセンスと可能性	第7回日本腫瘍循環器学会学術集会	2024. 8.3	姫路市	シンポジウム
11	大倉 裕二, 柏村 健, 尾崎 和幸, 土田 圭一, 吉田 剛, ほか	免疫チェックポイント阻害薬関連心筋炎についての全県アンケート調査	第7回日本腫瘍循環器学会学術集会	2024. 8.3	姫路市	
12	大倉 裕二	がんゲノム時代における循環器医のあり方 腫瘍循環器診療のABCD	Onco-Cardiology Web Seminar	2024. 8.19	Web開催	
13	大倉 裕二	治療後に気をつけたい高血圧・心臓病	第27回市民公開講座	2024. 9.21	新潟市	シンポジウム

緩和ケア内科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	太田 久幸, 中島 真人, 生駒 美穂, 本間 英之, 山崎 裕幸, ほか	頸動脈洞症候群による失神発作へ対し緩和照射が有効であった尿管がん頸部リンパ節転移の一症例	第29回日本緩和医療学会学術大会	2024. 6.14-15	神戸市	ポスター
2	本間 英之	高齢者に対するがん診療のあり方を考える-高齢者への緩和ケア、意思決定支援- 高齢化社会を先行する地方都市 がん診療の現状と未来 支持療法・緩和ケアの視点から	第29回日本緩和医療学会学術大会	2024. 6.14-15	神戸市	シンポジウム
3	五十嵐昂平, 本間 英之, 中島 真人, 太田 久幸, 岩淵 晴子	意識水準の回復を目的とした終末期がん患者への低血糖の補正に関する一検討	第6回日本緩和医療学会関東甲信越支部学術大会	2024. 10.6	松本市	ポスター

呼吸器外科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	田澤 勝幸, 岡田 英, 青木 正, 西田 浩彰	広範囲にわたり梗塞・壊死を認めた胸腺腫の1例	第198回日本肺癌学会関東支部学術集会	2024. 3.9	東京都	
2	横山 稜, 青木 正, 岡田 英, 田澤 勝幸	Pembrolizumabによる間質性肺障害に併発した難治性気胸を長期リハビリ後に胸腔鏡手術で治療できた一例	第194回日本胸部外科学会関東甲信越地方会	2024. 3.16	宇都宮市	
3	岡田 英, 田澤 勝幸, 青木 正	Nivolumab併用術前化学療法後に鏡視下に気管支形成を伴う肺葉切除を行った原発性肺腺癌の1例	第41回日本呼吸器外科学会学術集会	2024. 5.31	軽井沢町	
4	瀬崎 遼, 岡田 英, 田澤 勝幸, 青木 正	一旦縮小したが、その後経時的に増大したため鏡視下に切除した胸腺嚢胞の1例	第195回日本胸部外科学会関東甲信越地方会	2024. 6.15	宇都宮市	
5	瀬崎 遼, 岡田 英, 青木 正	術後に天疱瘡の増悪を来した胸腺腫の1例	第199回日本肺癌学会関東支部学術集会	2024. 7.13	東京都	
6	瀬崎 遼, 岡田 英, 青木 正	当科で切除した悪性黒色腫転移症例の検討	第65回日本肺癌学会学術集会	2024. 10.31-11.2	横浜市	
7	瀬崎 遼, 岡田 英, 青木 正	保存的治療がかなわず手術治療を行った皮膚悪性腫瘍による続発性気胸の1例	第12回新潟県呼吸器外科手術手技研究会	2024. 11.16	長岡市	
8	瀬崎 遼, 岡田 英, 青木 正	右前縦隔腫瘍を疑った左肺癌縦隔リンパ節転移再発の1例	第200回日本肺癌学会関東支部学術集会	2024. 12.14	東京都	

消化器外科 (食道)

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	Takeuchi Hiroya, Ando Masahiko, Tsubosa Yasuhiro, Kikuchi Hirotochi, Kawakubo Hirofumi, et al (Bamba Takeo)	A randomized controlled phase III trial comparing thoracoscopic esophagectomy and open esophagectomy for thoracic esophageal cancer: JCOG1409 (MONET trial).	2024 ASCO GI Cancer Symposium	2024. 1.18-20	San Francisco CA, USA	
2	Tsuji Takayuki, Matuda Satoru, Sato Yuta, Tanaka Koji, Tsuruta Yusuke, et al. (Bamba Takeo)	The efficacy and safety of conversion therapy after initial systemic chemotherapy in advanced esophageal cancer with distant metastases: A multicenter retrospective observational study.	2024 ASCO GI Cancer Symposium	2024. 1.18-20	San Francisco CA, USA	
3	Okui Jun, Nagashima Kengo, Matsuda Satoru, Sato Yasunori, Okamura Akihiko, et al. (Bamba Takeo)	Recurrence-free survival as a surrogate for overall survival in esophageal squamous cell carcinoma: Nationwide real-world data from Japan.	2024 ASCO GI Cancer Symposium	2024. 1.18-20	San Francisco CA, USA	
4	佐野 彰彦, 佐伯 浩司, 今井 義朝, 山口 貴久, 番場 竹生, ほか	術後合併症の予測と対策 胃癌術後十二指腸断端縫合不全の発症リスクおよび関連死亡リスクの検討 KSCC多施設調査	第96回日本胃癌学会総会	2024. 2.28-3.1	京都市	
5	青木 真, 會澤 雅樹, 藪崎 裕, 福田進太郎, 番場 竹生, ほか	当院における胃癌に対するニボルマブ併用一次化学療法の治療成績	第96回日本胃癌学会総会	2024. 2.28-3.1	京都市	
6	番場 竹生, 中川 悟, 會澤 雅樹, 青木 真, 福田進太郎, ほか	食道癌に対する術前化学療法の原発巣治療効果判定における画像評価と組織学的評価の比較	第124回日本外科学会定期学術集会	2024. 4.18-20	常滑市	
7	宗岡 悠介, 市川 寛, 番場 竹生, 加納 陽介, 諸 和樹, ほか (中川 悟)	局所進行食道扁平上皮癌に対する術前DCF療法後の食道切除例における再発予後因子	第124回日本外科学会定期学術集会	2024. 4.18-20	常滑市	
8	青木 真, 番場 竹生, 中川 悟, 高嶋 惇, 大滝 耕平, ほか	食道癌手術症例の術前後の嚥下機能の変化に関する検討	第124回日本外科学会定期学術集会	2024. 4.18-20	常滑市	
9	番場 竹生	食道癌薬物治療 ニボルマブ併用レジメンの現状	Nivolumab Combination Seminar	2024. 5.24	Web開催	
10	番場 竹生	食道癌におけるICIを含む薬物療法の現状	第3回免疫チェックポイント阻害薬セミナー	2024. 6.14	新潟市	
11	番場 竹生, 中川 悟, 青木 真, 福田進太郎, 會澤 雅樹, ほか	食道癌術後再発に対する化学放射線治療の対象と成績	第78回日本食道学会学術集会	2024. 7.4-5	東京都	
12	宗岡 悠介, 市川 寛, 番場 竹生, 加納 陽介, 植木 宏登, ほか (中川 悟)	術前DCF療法後の食道切除例における再発予後因子と再発形式に関する検討	第78回日本食道学会学術集会	2024. 7.4-5	東京都	
13	番場 竹生, 中川 悟, 青木 真, 福田進太郎, 會澤 雅樹, ほか	食道癌の中下縦隔リンパ越郭清: 胸腔鏡からロボット支援下手術への転換時の工夫	第79回日本消化器外科学会総会	2024. 7.17-19	下関市	
14	青木 真, 番場 竹生, 中川 悟, 福田進太郎, 會澤 雅樹, ほか	進行食道癌に対する術前DCF療法における持続型G-CSF製剤の有効性	第79回日本消化器外科学会総会	2024. 7.17-19	下関市	
15	市川 寛, 平井 基晴, 番場 竹生, 宗岡 悠介, 加納 陽介, ほか (中川 悟)	術前治療を施行された食道扁平上皮癌患者におけるControlling Nutritional Status(CONUT)スコアの予後因子としての意義	第79回日本消化器外科学会総会	2024. 7.17-19	下関市	

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
16	番場 竹生	当院における食道癌術後ニボルマブ療法の経験	オブジーボ食道がん術後補助療法セミナーin新潟	2024.8.30	W E B	
17	番場 竹生	「上部消化管領域専門医等育成の取り組み」食道領域：内視鏡外科技術認定医・ロボットプロクター・食道外科専門医	第4回新潟消化管・乳腺外科研究会	2024.10.19	新潟市	
18	野村 基雄, 竹内 裕也, 安藤 昌彦, 坪佐 恭宏, 菊池 寛利, ほか (番場竹生)	cT1bN0M0食道扁平上皮癌における臨床診断精度とリンパ節転移パターン	第62回日本癌治療学会学術集会	2024.10.24-26	福岡市	
19	宗岡 悠介, 市川 寛, 番場 竹生, 廣井 颯, 植木 宏登, ほか (中川 悟)	術前DCF療法後の食道切除例における術前壁深達度と再発形式の関連に関する検討	第22回日本消化器外科学会大会	2024.10.31-11.3	神戸市	
20	番場 竹生, 中川 悟, 青木 真, 福田進太郎, 會澤 雅樹, ほか	低侵襲食道癌手術における手術時間ラーニングカーブ 開胸、胸腔鏡、ロボット支援下手術の比較検討	第37回日本内視鏡外科学会	2024.12.5-7	福岡市	パネルディスカッション
21	青木 真, 番場 竹生, 中川 悟, 會澤 雅樹, 福田進太郎, ほか	小弯側操作先行による腹腔鏡補助下胃管再建	第37回日本内視鏡外科学会総会	2024.12.5-7	福岡市	

消化器外科（胃）

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	Kotani Daisuke, Yamaguchi Kensei, Kato Ken, Hara Hiroki, Miura Akinori, et al. (Yabusaki Hiroshi)	A phase 2, open-label study of amivantamab in patients with previously treated advanced or metastatic gastric or esophageal cancer.	ASCO-GI 2024	2024.1.18-20	San Francisco CA, USA	Poster Session
2	藪崎 裕	胃がん化学療法の最新動向	新潟胃がん連携セミナー	2024.1.25	新潟市	日本医師会生涯教育講座
3	會澤 雅樹	胃がん手術の最新動向	新潟胃がん連携セミナー	2024.1.25	Web開催	講演
4	會澤 雅樹	胃がんに対するニボルマブ併用一次化学療法の使用経験	免疫療法セミナーin新潟	2024.2.21	Web開催	講演
5	Yasui Hisateru, Oh Do-Youn, Bai Yuxian, Ryu Min-Hee, Lee Jeeyun, et al. (Yabusaki Hiroshi)	KEYNOTE-859 Asia Subgroup Analysis: Pembrolizumab ± Chemotherapy for Advanced HER2-Negative Gastric (G) Adenocarcinoma	第21回日本臨床腫瘍学会	2024.2.22-24	名古屋市	Mini Oral Session
6	大森 健, 石神 浩徳, 藪崎 裕, 小寺 泰弘, 深川 剛生, ほか	腹膜播種陽性胃癌に対する腹腔内化学療法後コンバージョン手術の検討	第96回日本胃癌学会総会	2024.2.28-3.1	京都市	Video Symposium
7	山下 裕玄, 石神 浩徳, 大森 健, 本間 理央, 篠原 尚, ほか (藪崎 裕)	Type 4胃癌の腹膜再発リスク軽減に向けた試み -PHOENIX-GC2試験-	第96回日本胃癌学会総会	2024.2.28-3.1	京都市	ワークショップ
8	會澤 雅樹, 安井 久晃, 山口 研成, 川添 彬人, 原 浩樹, ほか	HER2陰性進行胃/胃食道接合部腺癌に対するペムブロリズマブと化学療法併用試験：KEYNOTE-859日本人集団解析	第96回日本胃癌学会総会	2024.2.28-3.1	京都市	シンポジウム
9	會澤 雅樹, 藪崎 裕, 青木 真, 福田進太郎, 番場 竹生, ほか	サーキュラーステプラーによる食道残胃吻合の工夫：半周噴門形成術と胃内アプローチ法	第96回日本胃癌学会総会	2024.2.28-3.1	京都市	ワークショップ
10	福田進太郎, 會澤 雅樹, 藪崎 裕, 青木 真, 番場 竹生, ほか	腹腔鏡下噴門側胃切除ダブルトラクト再建の当科の工夫について	第96回日本胃癌学会総会	2024.2.28-3.1	京都市	口演

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
11	藪崎 裕	胃癌一次治療 -長期フォローアップデータ・リアルワールドデータ-	第5回 Nagaoka Immuno-Oncology Seminar for Gastric Cancer	2024. 3.8	長岡市	
12	藪崎 裕	当施設における胃癌診療の実際	Gastric Cancer Seminar in FUKUI	2024. 3.22	Web開催	
13	藪崎 裕	胃癌薬物療法 -最新の動向-	大鵬薬品工業株式会社 社内研修会	2024. 3.27	新潟市	
14	會澤 雅樹, 番場 竹生, 高野 可赴, 野上 仁, 丸山 聡, ほか	ロボット支援下胃切除術導入の短期成績と術中合併症に対するトラブルシューティング	第124回日本外科学会定期学術集会	2024. 4.18-20	常滑市	ポスター
15	藪崎 裕	オブジーボが変える胃癌一次治療～外科医が考えるオブジーボ併用の意義～	第45回癌免疫外科研究会	2024. 5.24	横浜市	ランチョンセミナー
16	會澤 雅樹	当院における胃がん薬物療法の実際	オブジーボ胃癌コラボWEBセミナー in上越	2024. 6.24	Web開催	講演
17	Shitara Kohei, Rha Sun Young, Wyrwicz Lucjan, Oshima Takashi, Karasawa Nina, et al. (Yabusaki Hiroshi)	Final analysis of the phase 3 KEYNOTE-585 study of pembrolizumab plus chemotherapy vs chemotherapy as perioperative therapy in locally-advanced gastric and gastroesophageal junction (G/GEJ) cancer	ESMO GASTROINTESTINAL CANCERS	2024. 6.26-29	Munich	Late-breaking Abstract
18	Takeda Hiroyuki, Kawabata Ryohei, Ishiguro Atsushi, Nishina Shinichi, Takahashi Masazumi, et al. (Yabusaki Hiroshi)	Genomic profile differences between primary and recurrent tumors in curatively resected gastric cancer: the Liquid-GEAR Study	ESMO GASTROINTESTINAL CANCERS	2024. 6.26-29	Munich	
19	Inagaki Chiaki, Matoba Ryo, Iijima Hiroshi, Hihara Jun, Yasui Hisateru, et al. (Yabusaki Hiroshi)	Blood-Based Oxidative Phosphorylation-Related Gene Signature and Their SNPs as Novel Prognostic Biomarkers for Gastric Cancer Patients Treated with Nivolumab	ESMO GASTROINTESTINAL CANCERS	2024. 6.26-29	Munich	Poster Session
20	Shitara Kohei, Rha Sun Young, Wyrwicz Lucjan, Oshima Takashi, Karasawa Nina, et al. (Yabusaki Hiroshi)	Final analysis of the phase 3 KEYNOTE-585 study of pembrolizumab plus chemotherapy vs chemotherapy as perioperative therapy in locally-advanced gastric and gastroesophageal junction (G/GEJ) cancer	ESMO GASTROINTESTINAL CANCERS	2024. 6.26-29	Munich	Late-breaking Abstract
21	山下 裕玄, 石神 浩徳, 大森 健, 小寺 泰弘, 藪崎 裕, ほか	腹膜播種陽性胃癌に対する全身・腹腔内併用化学療法奏効後の conversion surgery	第79回日本消化器外科学会総会	2024. 7.17-19	下関市	主 題
22	會澤 雅樹, 石神 浩徳, 大森 健, 藪崎 裕, 本間 理央, ほか	CY1を含む4型胃癌に対する周術期の全身・腹腔内肺葉化学療法と全身化学療法の無作為比較第III相試験	第79回日本消化器外科学会総会	2024. 7.17-19	下関市	ポスター
23	市川 寛, 羽入 隆晃, 加納 陽介, 宗岡 悠介, 會澤 雅樹, ほか	胃癌nivolumab単剤療法の治療効果に関連する遺伝子異常の探索	第79回日本消化器外科学会総会	2024. 7.17-19	下関市	ポスター
24	福田進太郎, 會澤 雅樹, 藪崎 裕, 番場 竹生, 青木 真, ほか	半周噴門形成術 (PLF) 付加する腹腔鏡下噴門側胃切除後の再建	第79回日本消化器外科学会総会	2024. 7.17-19	下関市	ポスター
25	藪崎 裕	治癒切除不能な進行再発胃癌の診断と治療の実際について	胃癌 臨床セミナー	2024. 8.5	新潟市	講演

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
26	藪崎 裕	HER2陰性胃癌に対する一次治療戦略	胃癌・食道癌WEB講演会	2024.9.6	Web配信	
27	Shitara Kohei, Rha Sun Young, Wyrwicz Lucjan, Oshima Takashi, Karasawa Nina, et al. (Yabusaki Hiroshi)	Neoadjuvant and adjuvant pembrolizumab (pembro) + chemotherapy (chemo) for locally advanced gastric or gastroesophageal junction (G/GEJ) cancer: Patient-reported outcomes (PROs) from the phase III KEYNOTE-585 study	ESMO	2024.9.13-17	Barcelona	Poster Session
28	Inagaki Chiaki, Matoba Ryo, Iijima Hiroshi, Yabusaki Hiroshi, Matsuyama Jin, et al.	The Prognostic Impact of Blood-Based OXPPOS Gene Signature and SNPs for Gastric Cancer Patients Treated with Nivolumab	第83回日本癌学会学術総会	2024.9.19-21	福岡市	
29	會澤 雅樹	HER-2胃癌に対する一次化学療法	第4回免疫チェックポイント阻害剤セミナー	2024.9.21	Web開催	講演
30	會澤 雅樹	胃がんに対するconversion surgery	免疫療法セミナー in 新潟	2024.9.25	Web開催	パネルディスカッション
31	會澤 雅樹	化学療法・支持療法と業務効率化について	Cancer Care Management Seminar in NIIGATA	2024.10.3	Web開催	パネルディスカッション
32	會澤 雅樹	どうする！胃癌治療	静岡県胃癌薬物療法セミナー	2024.10.18	Web開催	講演
33	會澤 雅樹	低侵襲胃切除の術者育成	第4回 新潟消化管・乳腺外科研究会	2024.10.19	新潟市	口演 Hybrid開催
34	Nishina Shinichi, Kadowaki Shigenori, Otsuka Tomoyuki, Minashi Keiko, Tabusaki Hiroshi, et al. (Yabusaki Hiroshi)	An Observational Study of Effectiveness and Safety of Nivolumab plus Chemotherapy for Untreated Advanced or Recurrent Gastric Cancer in Japanese Real-World Settings: 2nd Interim Analysis of G-KNIGHT	第62回日本癌治療学会学術集会	2024.10.24-26	福岡市	Frontier
35	會澤 雅樹	胃癌治療最前線 外科医が考える選択肢	Meet the Gastric Cancer Oncologist in Koriyama	2024.11.8	郡山市	講演
36	會澤 雅樹	ロボット手術や新しい薬剤を用いた胃がん治療	福祉・介護・健康フェア in新潟	2024.11.9	新潟市	講演
37	會澤 雅樹, 藪崎 裕, 眞, 福田進太郎, 青木 番場 竹生, ほか	噴門側胃切除後の再建法別のQOL比較におけるPGSAS-45の有用性	第54回胃外科・術後障害研究会	2024.11.15-16	仙台市	主題口演
38	會澤 雅樹, 藪崎 裕, 眞, 福田進太郎, 青木 番場 竹生, ほか	腹腔鏡下食道残胃吻合における半周噴門形成術の中長期成績	第54回胃外科・術後障害研究会	2024.11.15-16	仙台市	主題口演
39	會澤 雅樹	外科医が考える胃癌一次化学療法のポイント	MSD胃癌Webセミナー	2024.11.21	Web開催	講演
40	藪崎 裕	RWDと臨床試験成績から考える胃癌薬物療法	オブジーボ胃癌ワンポイントレクチャー	2024.11.27	Web開催	講演
41	會澤 雅樹	今後の胃癌1次化学療法にNivolumabをどう活かすのか	Opdivo Gastric Cancer Expoert Seminar	2024.11.29	Web開催	パネルディスカッション
42	會澤 雅樹, 福田進太郎, 番場 竹生, 青木 眞, 山井 大介, ほか	腹腔鏡下食道残胃吻合における半周噴門形成術の長期的な逆流防止効果について	第37回日本内視鏡外科学会	2024.12.5-7	福岡市	パネルディスカッション
43	福田進太郎, 會澤 雅樹, 藪崎 裕, 青木 眞, 番場 竹生, ほか	当科のロボット支援下幽門側胃切除のB-I再建について	第37回日本内視鏡外科学会	2024.12.5-7	福岡市	口演
44	藪崎 裕	治癒切除不能な進行再発胃癌の診断と治療の実際について進行・再発の胃癌に対する治療戦略	VYLOY発売記念講演会in上越	2024.12.10	上越市	講演 Hybrid開催

消化器外科 (大腸)

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	Satake Hironaga, Yamazaki Kentaro, Suwa Yusuke, Tsushima Takahiro, Ishizuka Yasunobu, et al. (Takii Yasumasa)	First report of the randomized phase III study of bi-weekly trifluridine/tipiracil (FTD/TPI) plus bevacizumab (BEV) vs. FTD/TPI monotherapy for chemorefractory metastatic colorectal cancer (mCRC): JCOG2014(ROBiTS)	ASCO-GI 2024	2024. 1.18-20	San Francisco CA, USA	ポスター
2	大内 晶, 塚本 俊輔, 森谷弘乃介, 小森 康司, 塩澤 学, ほか (野上 仁, 瀧井康公)	右側結腸癌のリンパ節転移パターンの検討: 多施設共同前向き観察研究	第100回大腸癌研究会学術集会	2024. 1.26	東京都	主題口演
3	Kawagoe Ryosuke, Moriwaki Toshikazu, Yamazaki Kentaro, Yukami Hiroki, Uetake Hiroyuki, et al. (Takii Yasumasa)	Retrospective study of 1st-line doublet chemotherapy + either cetuximab or panitumumab for left-sided colorectal cancer	第21回日本臨床腫瘍学会	2024. 2.22-24	名古屋市	ポスター
4	丸山 聡, 山井 大介, 青木 亮太, 田中 花菜, 荒引みちる, ほか	局所進行結腸癌に対する術前化学療法 —JCOG2006試験の取り組み—	第124回日本外科学会総会	2024. 4.19	名古屋市	ワークショップ
5	山井 大介, 島田 能史, 大関 瑛, 松本 瑛生, 阿部 馨, ほか (野上 仁, 丸山 聡, 瀧井康公)	BRAF V600E 変異陽性直腸癌の臨床病理学的特徴	第124回日本外科学会定期学術集会	2024. 4.20	常滑市	ポスター
6	丸山 聡	大腸がん治療のいま	新潟日報がん対策事業2024	2024. 5.26	新潟市	講演
7	丸山 聡, 山井 大介, 青木 亮太, 荒引みちる, 野上 仁, ほか	当院における大腸癌に対するロボット支援下手術	Niigata CRC Expert Seminar	2024. 6.28	新潟市	口演
8	丸山 聡, 山井 大介, 青木 亮太, 荒引みちる, 野上 仁, ほか	頭側(上)からアプローチするロボット支援下結腸右半切除術	第79回日本消化器外科学会総会	2024. 7.17	下関市	口演
9	丸山 聡, 山井 大介, 青木 亮太, 荒引みちる, 野上 仁, ほか	頭側からアプローチするロボット支援下結腸右半切除術	第37回日本内視鏡外科学会学術集会	2024. 12.5	福岡市	口演
10	青木 亮太, 丸山 聡, 山井 大介, 荒引みちる, 野上 仁, ほか	内臓肥満を有する大腸癌患者に対する腹腔鏡手術の成績	第37回日本内視鏡外科学会学術集会	2024. 12.5	福岡市	口演

消化器外科 (肝胆膵)

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	廣瀬 雄己, 滝沢 一泰, 坂田 純, 野村 達也, 北見 智恵, ほか	切除不能膵癌における集学的治療の現状と課題 膵癌術後のoligometastasisに対する外科切除成績 外科切除のよい適応とは	第124回日本外科学会	2024. 4.18-20	常滑市	
2	Takano Kabuto, Nomura Tatsuya, Nakajima Karin	Symptomatic marginal ulcer following pancreaticoduodenectomy	第36回日本肝胆膵外科学会学術集会	2024. 6.29	広島市	デジタルポスター
3	河内 裕介, 坂田 純, 高野 可赴, 廣瀬 雄己, 三浦 宏平, ほか (野村達也)	T3胆嚢癌: リンパ節転移様式からみた手術成績	第79回日本消化器外科学会	2024. 7.17-19	下関市	
4	野村 達也, 高野 可赴, 笠原 峻也, 塩路 和彦	再発膵癌に対する当院の治療成績	第25回新潟肝胆膵・移植研究会	2024. 9.7	新潟市	口演

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
5	高野 可赴, 野村 達也, 番場 竹生, 會澤 雅樹, 野上 仁, ほか	脾 sclerosing angiomatoid nodular transformationの1例	第37回日本内視鏡外科学会総会	2024.12.7	福岡市	デジタルポスター

乳腺外科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	金子 耕司	乳がんの診療と治療	令和6年度在宅医療研修会(第1回)	2024.10.9	オンライン開催	

骨軟部腫瘍・整形外科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	山岸 哲郎, 畠野 宏史, 柳橋 和仁	悪性軟部腫瘍と鑑別を要した左臀部深部良性線維性組織球腫の1例	第7回日本サルコーマ治療研究学会学術集会	2024.2.9-10	名古屋市	
2	畠野 宏史, 柳橋 和仁, 山岸 哲郎, 宮崎 友宏, 村山 雄大, ほか	腫瘍用人工関節の長期経過例における合併症と治療	第57回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会	2024.7.11-12	福井市	
3	山岸 哲郎, 柳橋 和仁, 畠野 宏史, 大池 直樹, 宮崎 友宏, ほか	腫瘍用人工関節術後感染の実態と治療	第57回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会	2024.7.11-12	福井市	
4	畠野 宏史, 山岸 哲郎, 柳橋 和仁	軟部腫瘍におけるエコー検査の有用性	第18回新潟骨軟部腫瘍研究会	2024.9.14	新潟市	
5	山岸 哲郎, 畠野 宏史, 柳橋 和仁	小児下肢に発生した骨腫瘍の検討	第18回新潟骨軟部腫瘍研究会	2024.9.14	新潟市	
6	畠野 宏史, 山岸 哲郎, 柳橋 和仁	軟部腫瘍のエコー所見と良悪性鑑別	第35回日本整形外科学会超音波学会	2024.10.19	東京都	

脳神経外科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	高橋 英明	分子標的薬時代の転移性脳腫瘍マネジメント	転移性脳腫瘍を考える会	2024.5.17	長岡市	
2	高橋 英明	悪性神経膠腫に対する温熱療法のレビュー; ハイパーサーミアの復活はあるのか	第28回新潟脳腫瘍研究会	2024.7.12	新潟市	
3	高橋 英明, 五十川瑞穂	乳腺外科医のための脳転移・髄膜癌腫症管理法	Cancer Center Joint Seminar -HER2陽性・低発現乳癌と脳転移を考える-	2024.8.21	横浜市	
4	五十川瑞穂, 高橋 英明	当院における転移性脳腫瘍に対する全脳照射例の予後の検討	第83回日本脳神経外科学会総会	2024.10.16-18	横浜市	
5	高橋 英明	乳腺治療医のための脳転移・髄膜癌腫症管理法	乳がんトータルケアセミナーin Shinetsu	2024.10.28	佐久市	

形成外科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	坂村 律生	乳房再建術について	新潟乳腺エコー研究会 第22回講習会	2024.12.1	Web開催	

頭頸部外科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	田中 亮子, 高嶋 惇, 大滝 耕平, 山崎 恵介, 堀井 新	レンバチニブ治療を行った放射性ヨウ素(RAI)治療抵抗性甲状腺癌の検討	第33回日本頭頸部外科学会	2024. 2.1-2	松山市	
2	大滝 耕平, 山崎 恵介, 高嶋 惇, 田中 亮子, 堀井 新	化学放射線療法後に放射線性壊死を生じた中咽頭癌の2例	第33回日本頭頸部外科学会	2024. 2.1-2	松山市	
3	高嶋 惇, 大滝 耕平, 田中 亮子, 山崎 恵介, 堀井 新	頭頸部癌化学療法でのシスプラチン投与時におけるショートハイドレーション法についての検討	第33回日本頭頸部外科学会	2024. 2.1-2	松山市	
4	田中 亮子, 山崎 恵介	レンバチニブ治療を行った放射性ヨウ素(RAI)治療抵抗性甲状腺癌の検討	第36回日本内分泌外科学会	2024. 5.23-25	久留米市	
5	大滝 耕平, 山崎 恵介, 田中 亮子, 高嶋 惇, 高橋 剛史, ほか	喉頭全摘患者に対する人工鼻(Provox®HMEシステム)の有有用性の検討	第48回日本頭頸部癌学会	2024. 6.20-21	浜松市	
6	山崎 恵介, 田中 亮子, 大滝 耕平	当院における内視鏡補助下甲状腺手術(VANS法)の検討	第48回日本頭頸部癌学会	2024. 6.20-21	浜松市	
7	加納 里志, 川北 大介, 花澤 豊行, 塚原 清彰, 岡田 拓朗, ほか (山崎恵介)	唾液腺導管癌におけるHER2低発現の臨床的意義	第48回日本頭頸部癌学会	2024. 6.20-21	浜松市	
8	高嶋 惇, 大滝 耕平, 田中 亮子, 山崎 恵介	COVID-19に5か月間持続感染した下咽頭癌の1例	第86回耳鼻咽喉科臨床学会	2024. 6.28-29	福井市	
9	植木 雄志, 大野 佑樹, 大島 秀介, 横山 侑輔, 尾股 丈, ほか (田中亮子, 山崎恵介)	シスプラチン不耐進行頭頸部扁平上皮癌に対するカルボプラチン併用化学放射線療法(英語)	第62回日本癌治療学会	2024. 10.24-26	福岡市	
10	山崎 恵介	irAE(免疫関連有害事象)の経験を振り返って ~失敗から学ぶ次の一歩~	Head and Neck Cancer Web Seminar	2024. 11.1	Web開催	
11	内海 由貴, 川北 大介, 山本 善也, 平井 秀明, 塚原 清彰, ほか (山崎恵介)	唾液腺導管癌におけるp53免疫組織化学染色の細胞質陽性パターンはTP53遺伝子変異を反映した予後不良因子となり得る 大規模多施設共同研究	第68回日本唾液腺学会	2024. 12.7	東京都	
12	鈴木 緋奈子, 黒田 直之, 田中 亮子, 山崎 恵介	再発・転移頭頸部癌に対する薬物治療中にニューモシスチス肺炎を発症した2例	第98回日耳鼻新潟県地方部会	2024. 12.14	新潟市	

小児思春期・血液腫瘍科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	川上 優吾, 笠原 靖史, 渡辺 輝浩, 小川 淳	骨肉腫治療後に発生したEwing肉腫、Ewing肉腫治療後に発生した骨肉腫の2症例についての検討	第3回新潟小児悪性腫瘍研究会学術集会	2024. 3.1	新潟市	ハイブリッド開催
2	小川 淳, 川上 優吾, 笠原 靖史, 渡辺 輝浩	小児がん領域における新規薬物療法の紹介	第41回県立がんセンター新潟病院集談会	2024. 3.2	新潟市	
3	小川 淳	「メグルダーゼがもたらす患者貢献とは」	2024年度第2回JCCG共催セミナー	2024. 7.6	Web開催	
4	小川 淳	大量メトトレキサート療法におけるグルカルピダーゼの役割	第19回北関東小児がんセミナー	2024. 7.27	高崎市	ハイブリッド開催
5	川上 優吾, 中野 貴明, 久保 暢大, 細貝 亮介, 今村 勝	A case of blinatumomab ineffectiveness for extramedullary lesions of the salivary glands.	第86回日本血液学会学術集会	2024. 10.11-13	京都市	ハイブリッド開催

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
6	川上 優吾, 馬場 恵史, 笠原 靖史, 渡辺 輝浩, 小川 淳	A Single-Center Study of Global Longitudinal Strain (GLS) in Childhood Cancer Survivors with Preserved Left Ventricular Systolic Function.	第66回日本小児血液・がん学会学術集会	2024.12.13-15	京都市	ハイブリッド開催

皮膚科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	竹之内辰也	BRAF陽性メラノーマに対する治療選択とICの工夫	Melanoma Area Web Live Seminar	2024.2.1	Web	講演
2	竹之内辰也	BRAF陽性メラノーマの治療戦略：最新の話	Melanoma Seminar in Kansai	2024.2.9	Web	講演
3	竹之内辰也	irAE対応の実際：こんなときどうする？	Melanoma Expert Seminar in Niigata	2024.2.10	Web	講演
4	竹之内辰也	皮膚がんの早期発見に向けたオール新潟での取り組み	皮膚免疫疾患セミナー in NIIGATA	2024.2.20	新潟市	講演
5	竹之内辰也	BRAF陽性メラノーマの治療戦略－エビデンスと実践－	ピラフトビ・メクトビ WebLive Seminar in Kanagawa	2024.3.1	Web	講演
6	竹之内辰也	皮膚癌患者の終末期医療－多職種連携の現状－	第41回県立がんセンター新潟病院集談会	2024.3.2	新潟市	
7	竹之内辰也	皮膚癌患者の終末期医療－近年の傾向－	日本皮膚科学会新潟地方会413回例会	2024.3.3	新潟市	
8	勝海 洸司, 北山 祥平, 高塚 純子, 竹之内辰也	臍部尿管遺残から腹壁膿瘍形成に至った1例	日本皮膚科学会新潟地方会413回例会	2024.3.3	新潟市	
9	竹之内辰也	メラノーマ薬物療法のエビデンスと実践	Melanoma Seminar in Aichi	2024.3.21	Web	講演
10	竹之内辰也	皮膚がんのあれこれ－早期診断から看取りまで－	札幌臨床皮膚科懇話会	2024.4.10	札幌市	講演
11	竹之内辰也	皮膚がんの早期発見戦略－我々に今できることは何か－	第40回日本臨床皮膚科医会総会	2024.4.20-21	宇都宮市	講演
12	竹之内辰也	私が地方がんセンターで勤務医をしている理由	第40回日本臨床皮膚科医会総会	2024.4.20-21	宇都宮市	シンポジウム
13	木村 杏理, 西村 和敏, 中村 杏奈, 高塚 純子, 竹之内辰也	メラノーマの術後補助療法における早期再発例の解析	第40回日本皮膚悪性腫瘍学会	2024.5.10-11	宮崎市	
14	竹之内辰也	上皮系皮膚癌の治療におけるパラダイムシフト	オブジーボ全国 WEB Live Seminar	2024.5.28	Web	講演
15	勝海 洸司, 北山 祥平, 高塚 純子, 竹之内辰也, 五十嵐麻由子, ほか	当科で経験した乳房パジェット病55例の臨床的検討	第123回日本皮膚科学会総会	2024.6.6-9	京都市	
16	北山 祥平, 勝海 洸司, 高塚 純子, 清水 忠道, 竹之内辰也	抗腫瘍薬関連皮膚障害による皮膚科コンサルテーションの実態調査	第123回日本皮膚科学会総会	2024.6.6-9	京都市	
17	木村 杏理, 西村 和敏, 中村 杏奈, 高塚 純子, 竹之内辰也	Pencil core granulomaの9例	日本皮膚科学会新潟地方会414回例会	2024.6.29	新潟市	
18	中村 杏奈, 木村 杏理, 西村 和敏, 高塚 純子, 竹之内辰也, ほか	乳頭の紅色びらんを主訴に皮膚科を受診した男性乳癌の1例	日本皮膚科学会新潟地方会414回例会	2024.6.29	新潟市	
19	西村 和敏, 木村 杏理, 中村 杏奈, 高塚 純子, 竹之内辰也	悪性黒色腫における手術待機期間の検討：予後に影響するか？	第39回日本皮膚外科学会	2024.7.6-7	京都市	
20	竹之内辰也	上皮系皮膚癌の薬物治療における新展開	第39回日本皮膚外科学会	2024.7.6-7	京都市	講演

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
21	竹之内辰也	実際の皮膚悪性黒色腫治療から考える	NOVARTIS MELANOMA WEB	2024. 8.2	W e b	講演
22	竹之内辰也	皮膚科って何が面白いの？	Kinki Science Seminar in Dermatology	2024. 9.4	W e b	講演
23	中村 杏奈, 木村 杏理, 西村 和敏, 高塚 純子, 竹之内辰也	薬物療法と切除の併用で長期生存が得られた悪性黒色腫肺転移の1例	第88回日本皮膚科学会東部支部総会	2024. 9.14-15	仙台市	
24	西村 和敏, 木村 杏理, 中村 杏奈, 高塚 純子, 竹之内辰也	上口唇メルケル細胞癌に発生した蠅蛆症の1例	日本皮膚科学会新潟地方会415回例会	2024. 9.29	新潟市	
25	中村 杏奈, 木村 杏理, 西村 和敏, 高塚 純子, 竹之内辰也	前胸部皮下に生じた気管支原性嚢胞の1例	日本皮膚科学会新潟地方会415回例会	2024. 9.29	新潟市	
26	竹之内辰也	メラノーマのセンチネルリンパ節生検を続けるべきか？「No」の立場から	第26回SNNS研究会	2024. 10.4-5	東京都	シンポジウム
27	竹之内辰也	メラノーマの周術期治療 -免疫療法とirAEマネジメントの実際-	第26回SNNS研究会	2024. 10.4-5	東京都	講演
28	木村 杏理, 西村 和敏, 中村 杏奈, 高塚 純子, 竹之内辰也	当院で経験した皮下異物症例	第75回日本皮膚科学会中部支部総会	2024. 10.12-13	名古屋市	
29	竹之内辰也	EGFR阻害薬による皮膚障害～マネジメントの実際～	アービタックスWebセミナー	2024. 10.21	W e b	講演
30	竹之内辰也	メラノーマ治療のトピックス	Skin Cancer I-O Area Meeting in Kyushu	2024. 11.1	福岡市	講演
31	竹之内辰也	上皮系皮膚癌の薬物治療	Melanoma Expert Seminar in Niigata	2024. 11.9	新潟市	講演
32	西村 和敏, 木村 杏理, 中村 杏奈, 高塚 純子, 竹之内辰也	化学療法と切除の併用で長期寛解が得られた高齢者の進行性口唇有棘細胞癌	第88回日本皮膚科学会東京支部総会	2024. 11.16-17	東京都	
33	竹之内辰也	メラノーマ治療における最近の話題	静岡Web講演会	2024. 11.20	W e b	講演
34	竹之内辰也	使用経験から考える上皮系皮膚癌の薬物治療	オブジーボ承認10周年記念WEB Live Seminar	2024. 11.21	W e b	講演
35	竹之内辰也	Non-Melanoma Skin Cancer	第6回皮膚オンコロジー若手育成セミナー	2024. 11.23-24	神戸市	講演
36	高塚 純子	超高齢者の治療 -10年前と比較して	新潟でるまクラブ	2024. 11.30	新潟市	
37	竹之内辰也	多職種連携によるirAEマネジメントの実際	Immuno-Oncology Seminar	2024. 12.12	W e b	講演
38	木村 杏理, 西村 和敏, 中村 杏奈, 高塚 純子, 竹之内辰也	爪扁平苔癬に生じた有棘細胞癌の1例	日本皮膚科学会新潟地方会416回例会	2024. 12.14	新潟市	
39	西村 和敏, 木村 杏理, 中村 杏奈, 高塚 純子, 竹之内辰也	鼻部基底細胞癌の切除後再建についての検討	日本皮膚科学会新潟地方会416回例会	2024. 12.14	新潟市	

婦人科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	櫛谷 直寿, 菊池 朗, 田村 亮, 山口 雅幸, 西川 伸道	子宮体癌に対する手術術式の個別化にむけた後方視的解析	第39回新潟産科婦人科手術・内視鏡下手術研究会	2024. 2.17	新潟市	
2	田村 亮, 北上はるか, 櫛谷 直寿, 西川 伸道, 川崎 隆, ほか	卵巣・卵管・腹膜癌に対する子宮体部吸引組織診の有用性の検討	第196回 新潟産科婦人科集談会	2024. 2.18	新潟市	

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
3	田村 亮	子宮頸癌に対する免疫チェックポイント阻害薬の現状と当科での使用経験	子宮頸がん治療セミナー	2024.2.22	新潟市	
4	櫛谷 直寿, 田村 亮, 山口 雅幸, 西川 伸道, 菊池 朗	当院における進行子宮頸癌治療の現状と今後の展望	令和5年度新潟市産婦人科医会講演会	2024.3.9	新潟市	
5	櫛谷 直寿, 菊池 朗, 田村 亮, 山口 雅幸, 西川 伸道	当院で経験した子宮体癌1190例の組織型別の臨床的特徴についての解析	第76回日本産科婦人科学会 学術講演会	2024.4.19-21	横浜市	
6	櫛谷 直寿, 菊池 朗, 北上はるか, 田村 亮, 西川 伸道	子宮体癌1190例の組織型別解析と近年の動向	第197回 新潟産科婦人科集談会	2024.6.29	新潟市	
7	櫛谷 直寿, 菊池 朗, 田村 亮, 山口 雅幸, 西川 伸道	子宮体癌に対する手術術式の個別化に向けた後方視的解析	第41回新潟県臨床細胞学会学術集会	2024.7.6	新潟市	
8	菊池 朗	卵巣癌遺伝学的検査を再考する	新潟卵巣癌カンファレンス	2024.8.30	長岡市	
9	北上はるか, 櫛谷 直寿, 田村 亮, 西川 伸道, 菊池 朗	当科で治療した神経内分泌癌の臨床像	第198回 新潟産科婦人科集談会	2024.10.12	新潟市	
10	富田悠太郎, 菊池 朗, 北上はるか, 櫛谷 直寿, 田村 亮, ほか	細胞診とセルブロックによる免疫染色が診断に有用であった転移性卵巣悪性腫瘍の2例	令和6年新潟大学産婦人科同窓会集談会	2024.12.21	新潟市	

眼科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	原 浩昭	教育講演；抗がん剤の眼毒性	第43回比較眼科学会年次大会	2024.8.31.	大阪市	台風のためWEB発表

リハビリテーション科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	林 希味子, 中俣 義幸, 田崎真美子, 高橋 康夫, 村川 千恵, ほか	がんリハ最新Tipsから未来戦略を探る 一新たなる役割と連携の形とは—	第41回県立がんセンター新潟病院集談会	2024.3.2	新潟市	

放射線診断科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	尾崎 利郎	アミロイドPETの検査・予約体制について	第2回新潟県における抗Aβ抗体薬の医療体制について考える会	2024.3.14	新潟市	シンポジウム
2	古泉 直也	死角部位の肺がんについて	長岡地域肺がん検討会	2024.3.28	オンライン	
3	尾崎 利郎	核医学診断：アミロイドPETを含めて	第785回新潟医学会例会シンポジウム	2024.5.16	オンライン	シンポジウム
4	古泉 直也	死角部肺癌症例集	新潟肺癌研究会例会	2024.7.2	オンライン	
5	尾崎 利郎	アミロイドPETの読影準備について	第129回新潟臨床放射線学会	2024.7.6	長岡市	口頭発表
6	尾崎 利郎	アミロイドPET施行の準備と読影初期経験の紹介	第17回クリニカルラウンドマーク茨城	2024.10.11	オンライン	特別講演

放射線治療科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	松本 康男	緩和ケアにおける放射線治療の役割	緩和ケア勉強会	2024. 1.24	Web配信	
2	土井 歆子, 松本 康男, 沼田 和司, 佐々木 龍, 山田 貴志, ほか	初発小型肝細胞癌に対する定位放射線治療症例の多施設後ろ向き観察研究	第37回高精度放射線外部照射部会学術大会	2024. 3.2	東京都	
3	鮎川 文夫	核医学治療：核医学の未来 放射性同位元素を活用した内用療法の進化	第785回新潟医学会例会シンポジウム	2024. 5.16	Web開催	
4	鮎川 文夫	当院におけるPRRTの院内体制について	NET WORK FORUM in Niigata	2024. 5.17	Web開催	
5	鮎川 文夫	前立腺癌放射線治療による排尿症状と漢方	新潟がんサポーターズケアと漢方セミナー	2024. 6.4	新潟市	ハイブリッド開催
6	鮎川 文夫	伝統医学が支える放射線治療～漢方を用いたアプローチ～	第4回放射線治療・緩和的放射線治療医コース(インテンシブコース)講演会	2024. 8.27	Web開催	
7	田中 研介, 金本 彩恵, 鮎川 文夫, 松本 康男	Synchronyを用いた肝SBRTの実際	Tomotherapy Exchange Forum 2024	2024. 8.31	Web開催	ハイブリッド開催
8	Onishi Hiroshi, Igarashi Ataru, Shioyama Yoshiyuki, Takayama Kenji, Matsuo Yukinori, et al. (Matsumoto Yasuo)	Cost-Utility Analysis of SBRT vs. Surgery for Patients with Stage I Non-Small Cell Lung Cancer in Japan	66th ASTRO(米国放射線腫瘍学会)	2024. 9.29-10.2	Washington, DC, USA	ポスター
9	鮎川 文夫	放射線治療に使える漢方～漢方専門医の視点～	甲信越 明日からの臨床に役立つ 放射線治療×漢方入門セミナー	2024. 10.4	Web開催	
10	松本 康男	間違えやすい定位放射線治療後の変化	令和6年度五泉地域肺がん研修会	2024. 10.10	Web配信	
11	鮎川 文夫	放射線治療と漢方	令和6年度がん拠点病院放射線治療研修会	2024. 10.25	Web配信	
12	田中 研介, 金本 彩恵, 鮎川 文夫, 松本 康男	動体追尾照射を用いた体幹部定位放射線治療について	令和6年度がん拠点病院放射線治療研修会	2024. 10.25	Web配信	
13	松本 康男	からだにやさしい放射線治療～ここまで進んだ放射線治療～	第62回全国自治体病院学会	2024. 10.31	新潟市	
14	松本 康男, 田中 研介	Radixact導入による放射線治療の変化—SynchronyおよびClearRT / VOLO Ultraの使用経験—	第37回日本放射線腫瘍学会	2024. 11.21-23	横浜市	ランチョンセミナー
15	松本 康男	私が定位放射線治療後の画像に興味をもったわけ	第37回日本放射線腫瘍学会	2024. 11.21-23	横浜市	大会テーマセッション
16	鮎川 文夫	放射線治療における漢方の活用	日本放射線腫瘍学会第37回学術大会	2024. 11.21-23	横浜市	教養セミナー
17	高橋 重雄, 辻野佳世子, 中村 匡希, 小久保雅樹, 澁谷 景子, ほか (松本康男)	NSCLC術後の孤立性肺腫瘍に対するSBRTのエビデンス創出：JROSG17-4試験	日本放射線腫瘍学会第37回学術大会	2024. 11.21-23	横浜市	

麻酔科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	渋谷智栄子	漢方で日々の不調を整える	新潟がんサポーターズケアと漢方セミナー	2024. 6.4	新潟市	

病理診断科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	畔上 公子	当院における遺伝子検査の実際	第4回がん領域における遺伝医療の実際	2024.1.25	新潟市	講演
2	川崎 隆	53から17へ	第97回日本病理学会東北支部学術集会	2024.2.17-18	仙台市	口演
3	柳原 優香	泌尿器細胞診症例提示(症例7 左尿管LGUCの尿管カテーテル尿の一例)	第14回新潟県臨床細胞学会研修会	2024.3.3	新潟市	口演
4	畔上 公子	ゼロから学ぼう 遺伝子検査	第13回臨床検査セミナー	2024.5.26	新潟市	講演
5	渡邊 玄	食道胃接合部領域腺癌の病理診断における病理医の苦悩	第78回日本食道学会学術集会	2024.7.5	東京都	パネルディスカッション
6	川崎 隆	URO17® Bladder Cancer Testについて	第41回新潟県臨床細胞学会学術集会	2024.7.6	新潟市	口演
7	佐藤 由美	令和6年度細胞診研修会 症例提示	令和6年度細胞診研修会	2024.8.31	新潟市	口演
8	弦巻 順子	令和6年度細胞診研修会 症例提示	令和6年度細胞診研修会	2024.8.31	新潟市	口演
9	畔上 公子	AmoyDx® 肺癌マルチPCRパネル検査成功のためのTips	第31回日本遺伝子診療学会大会	2024.9.6	高崎市	ランチョンセミナー
10	川崎 隆	URO17 test in upper urinary tract urothelial carcinoma	第63回日本臨床細胞学会秋期大会	2024.11.16-17	千葉市	口演

臨床工学科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	植木 佑太, 星 力央, 佐藤 時央, 高橋 実希, 今井 大智, ほか	High-Flow-Therapyを使用した気道クリアランス改善の経過 内視鏡画像から加湿の重要性を確認する	第41回県立がんセンター新潟病院集談会	2024.3.2	新潟市	
2	星 力央, 植木 佑太, 佐藤 時央, 原 加奈子, 津野 凌平, ほか	daVinci Xi導入と当部門の取り組み	第62回全国自治体病院学会	2024.10.31-11.1	新潟市	
3	植木 佑太, 星 力央, 佐藤 時央, 原 加奈子, 津野 凌平, ほか	がん専門病院におけるHOT導入の取り組み～臨床工学科による業務介入～	第62回全国自治体病院学会	2024.10.31-11.1	新潟市	
4	植木 佑太, 星 力央, 佐藤 時央, 原 加奈子, 津野 凌平, ほか	がん専門病院におけるHOT導入の取り組み～臨床工学科による業務介入～	第36回新潟呼吸療法研究会総会	2024.12.14	新潟市	

歯科口腔外科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	若月 真実, 城井 友幸, 佐久間 要, 依田 雅貴, 田中 彰, ほか	当科におけるニボルマブ投与患者に対する周術期口腔機能管理の現状	第21回日本口腔ケア学会総会・学術大会	2024.4.27-28	東京都	

情報調査部

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	高橋 里緒	病院図書室の蔵書管理 持続可能な病院図書室へ	日本病院ライブラリー協会2024年度第1回研修会	2024.5.31	東京都	

中央放射線部

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	梅津 愛, 近藤 世範, 金子 耕司, 古泉 直也, 尾崎 利郎, ほか	深層学習を用いた術前造影CT画像 における浸潤性乳管癌の再発予測	第80回日本放射線技術 学会総会学術大会	2024. 4.11-14	横浜市	
2	梅津 愛, 近藤 世範, 金子 耕司, 古泉 直也, 尾崎 利郎, ほか	深層学習を用いた術前造影CT画 像における浸潤性乳管癌の再発予 測	多地点放射線カンファ レンス [2024年度 -第1回]	2024. 5.17	Web開催	
3	梅津 愛	DenseNet201を用いた初診時全脊 椎X線画像におけるAISの進行予 測法の開発	新潟県立病院放射線 学術大会・総会	2024. 6.22	上越市	
4	大平 直美	SPECT-CT使用経験	第37回新潟県核医学 技術研究会	2024. 7.13	三条市	
5	太田 圭亮	基礎講習「放射線治療の品質保証 と品質管理」	第20回新潟放射線治 療技術懇話会	2024. 7.20	上越市	
6	久末 和樹	頭頸部領域における「Deep Resolve」 の初期使用経験	第36回新潟MR技術 研究会	2024. 7.27	新潟市	ポスター
7	捧 俊和	新潟県立がんセンター新潟病院に ついて	医学物理ミーティング	2024. 9.4	新潟市	Web
8	梅津 愛, 近藤 世範, 金子 耕司, 尾崎 利郎, 古泉 直也, ほか	臨床データと術前造影CT画像を 用いた浸潤性乳管癌の術後再発予 測法の開発	医用画像情報学会創 立60周年200回記念 大会	2024. 10.5	大阪市	ポスター
9	梅津 愛, 近藤 世範, 関 庄二, 有馬 秀幸	思春期特発性側弯症患者の将来的 な側弯の進行を初診時に予測する 手法の開発	医用画像情報学会創 立60周年200回記念 大会	2024. 10.5	大阪市	ポスター
10	山崎 禎則	当院における前立腺IMRT用固定 具についての検討	R6年度がん拠点病院 放射線治療研修会	2024. 10.25	新潟市	
11	久末 和樹	MRIにおけるAI画像再構成技術の 検証と活用	第62回全国自治体病 院学会	2024. 11.1	新潟市	ポスター
12	佐々木雄樹	がん診療領域におけるGSIの活用	第16回中部放射線医 療技術学術大会	2024. 12.7	岐阜市	ランチョン セミナー

臨床検査部

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	小柳 敬子	マンモグラフィにて石灰化要精査 の症例に対する超音波検査	第49回日本超音波検 査学会学術集会	2024. 7.20-21	仙台市	パネルディス カッション
2	鈴木 秀幸, 鷺澤 徳子, 恩田 宏夫, 山形 千絵, 久保田尚子, ほか	DIC所見を認めないAPL2症例の 検討	第97回新潟県臨床検 査学会	2024. 9.29	新潟市	
3	恩田 宏夫, 鈴木 秀幸, 鷺澤 徳子, 山形 千絵, 久保田尚子, ほか	後天性血友病Aの1症例	第97回新潟県臨床検 査学会	2024. 9.29	新潟市	
4	榊原 聡子, 恩田 宏夫, 鷺澤 徳子, 山形 千絵, 久保田尚子, ほか	若年性骨髄単球性白血病(JMML) を発症したAMeD症候群の1例	第97回新潟県臨床検 査学会	2024. 9.29	新潟市	
5	鷺澤 徳子, 榊原 聡子, 恩田 宏夫, 山形 千絵, 久保田尚子, ほか	DLBCL様の異常細胞が出現した ATLLの1例	第97回新潟県臨床検 査学会	2024. 9.29	新潟市	
6	早福 智恵, 小林 健太, 松田 舞衣, 井塚 翔, 宮島 陽子	血液培養採血量の当院の現状につ いて	第62回全国自治体病 院学会	2024. 10.31-11.1	新潟市	ポスター
7	小方 則夫	B型肝炎から肝癌へ: 発癌-HBV のアルファサテライトDNAへの 組込みと染色体再編成: 解析技術 の進歩と期待	第71回日本臨床検査 医学会学術集会	2024. 11.28-12.1	大阪市	講演

患者サポートセンター

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	上山 裕美	患者サポートセンターの活動報告 乳がん地域連携パスの現状と課題	令和5年度地域医療 連携講演会	2024. 3.7	オンライン	
2	川井 智理	患者サポートセンターの活動報告 AYA世代患者の支援	令和5年度地域医療 連携講演会	2024. 3.7	オンライン	
3	上山 裕美	がんになったときに困ること ～お金・仕事・生活・相談先～	第27回市民公開講座	2024. 9.21	新潟市	
4	菅野まり子	困ったときの相談支援センターの 活用について	肺がん医療・疾患啓 発のための市民公開 講座	2024. 11.30	新潟市	ハイブリッド 開催

緩和ケアセンター

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	鈴木麻里子	緩和ケアっていつから始めるの？ ～活用方法教えます！～	第27回市民公開講座	2024. 9.21	新潟市	
2	大竹 美幸, 遠藤あゆみ, 加茂麻由子, 長崎 揚子	緩和ケア地域連携カンファレンス 実施報告と今後の課題	第62回全国自治体病 院学会	2024. 10.31-11.1	新潟市	ポスター 発表
3	加茂麻由子, 熊倉 綾, 西村 香	専門・認定看護師による看護出前 講座の取り組みの評価	第62回全国自治体病 院学会	2024. 10.31-11.1	新潟市	ポスター 発表
4	加茂麻由子, 熊倉 綾, 西村 香	専門・認定看護師による同行訪問 の取り組みの評価	第62回全国自治体病 院学会	2024. 10.31-11.1	新潟市	ポスター 発表
5	加茂麻由子	訪問看護師とともに考える退院支 援 ～患者の力を信じて～	第31回新潟県看護協 会看護学会	2024. 11.5	新潟市	パネルディス カッション

がんゲノム医療センター

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	三富 亜希, 野上 仁, 菊池 朗, 中川 悟, 栗山 洋子, ほか	がん医療と遺伝医療を多職種でつな ぐ がん遺伝医療に看護のちからを	第30回日本遺伝性腫 瘍学会学術集会	2024. 5.31-6.1	仙台市	パネルディス カッション
2	三富 亜希	A施設における遺伝担当看護師の 取り組みと今後の課題	第62回全国自治体病 院学会	2024. 10.31-11.1	新潟市	ポスター 発表

看護部

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	阿部 智子	看護チームにおけるタスク・シフ ト/シェアの推進	第41回県立がんセン ター新潟病院集談会	2024. 3.2	新潟市	
2	波多野 千津子	新潟県看護職員認知症対応力向上 ステップアップ事業実践報告	第41回県立がんセン ター新潟病院集談会	2024. 3.2	新潟市	
3	佐藤 江里奈	術後痛管理加算について	第33回新潟手術室セ ミナー	2024. 9.7	新潟市	発表
4	宮尾 友美	乳腺外科領域がん患者看護「乳が ん再発・転移後の症状看護」	令和6年度在宅医療 研修会(第2回)	2024. 10.23	オンライン	
5	長崎 揚子, 三富 亜希, 大竹 美幸, 西村 香	がん看護教育プログラムの体系化 とその評価	第62回全国自治体病 院学会	2024. 10.31-11.1	新潟市	ポスター
6	佐藤江里奈, 杉本 愛実, 宮村 雅子	術後疼痛管理チームの有用性と今 後の課題	第62回全国自治体病 院学会	2024. 10.31-11.1	新潟市	ポスター

薬剤部

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	大塚 周, 村山美津子, 青柳 和代	当院における破損医薬品の実態調査	第62回全国自治体病院学会	2024. 10.31-11.1	新潟市	ポスター
2	田川 千明, 牛腸 明広, 小森 裕, 田中 佳美, 富田美佐緒, ほか	術後疼痛管理チームにおける薬剤師の関わり	第62回全国自治体病院学会	2024. 10.31-11.1	新潟市	ポスター

栄養課

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	長橋 拓, 青木 智子, 滝澤 拓巳, 高橋 昌子	頭頸部外科における栄養管理のタスク・シフト/シェアへの取り組みについて	第41回県立がんセンター新潟病院集談会	2024. 3.2	新潟市	
2	本間 信成, 會澤 雅樹, 長橋 拓, 小山 智子, 田中 朋子, ほか	胃癌手術1か月後のサルコペニアとその因子についての検討	第62回全国自治体病院学会	2024. 10.31-11.1	新潟市	ポスター
3	長橋 拓, 會澤 雅樹, 本間 信成, 小山 智子, 田中 朋子, ほか	術式別にみた胃癌手術1か月後の体組成変化についての検討	第62回全国自治体病院学会	2024. 10.31-11.1	新潟市	ポスター